

ウクライナ避難民から考える多文化共生 —The Volunteer for Ukraine—

【基調講演】

樺沢 一郎 氏

(日本財団常務理事)

NHKにてワシントン、バンコク特派員など20年の記者生活を経て転身。社会課題解決プロデューサーとして世界中の社会起業家支援を通じて、グローバルイシューの解決に一步前進を目指して活動している。

【シンポジウム】

◆コーディネーター

二宮 雅也 (生活科学研究所研修部主任)
文教大学人間科学部教授
日本財団ボランティアセンター参与

Zoomオンライン同時配信 (参加申し込み必須)

2022年2月に始まった、ウクライナに対するロシアの軍事侵攻から約1年が過ぎようとしている。ウクライナの被害は拡大する一方で、多くの避難民が隣国へ押し寄せている。

この公開講座では、基調講演やシンポジウムを通じて国際平和と多文化共生について考えたいと思います。

～プログラム～

13:30 開演・所長挨拶

13:45～14:45 基調講演

「ウクライナ危機—避難民の現実と支援活動の系譜—」

講師 樺沢 一郎 氏 (日本財団常務理事)
(休憩)

15:00～16:00 シンポジウム

「学生が経験したボランティア活動の現実とその後」

報告者 現地に赴いた大学生2名

コメンテーター 樺沢 一郎 氏 (日本財団常務理事)

コーディネーター 二宮 雅也 (人間科学部教授)

16:10 終演

文教大学越谷校舎 14号館1F 14101教室 (無料:定員 200名)

2023年

2月12日(日) 13:00 (開場)



✓ お申し込み方法

QRコードから ⇨

※Googleフォームにリンクします。

【応募期間】

2023年1月15日(日)～2月11日(土)

✓ 注意事項

当日ご参加される方は、感染予防対策のため、必ずマスクのご着用をお願いいたします。

体調が優れない方、発熱があらわれる方の参加はお控えいただきますよう何卒ご了承ください。



郵送またはEメールでのお申し込みも可能です。
住所・氏名・メールアドレスを明記の上、
下記までお申し込みください。